



修文錬磨

令和4年7月22日

第4号

八幡平市立西根中学校
(文責：千葉美紀)

ふるさとの歴史・自然・文化を学ぶ

7月14日(木)。田頭にお住いの高橋さよさんを講師にお迎えし、『ふるさとの歴史・自然・文化を学ぶ会』が行われました。

『雨ニモマケズ』『紙芝居』などを教材として、ふるさと西根について学ぶ機会となりました。

方言で朗読してもらったときに、**鳥肌が立ちました**。最初の方の雨にもまけずを方言で聞くと、**力強い感じ**がしていいなと思いました。方言に少し興味を持つことができました。
(3年女子)

「雨ニモマケズ」は、私は方言で話してくれた時のやつがとても印象に残っています。何を意味している言葉なのかは分かったけど、自分はその言葉をしゃべれないなと思いました。いろんなしゃべり方があって感動しました。私も雨ニモマケズをストレス発散みたいに読みたいなと思いました。高橋さんのお母様のお話はとっても感動しました。**今、してあげれることを親にして、大切にしていきたい**とあらためて思えました。ありがとうございました。
(2年女子)

西根の方言は、ほぼ聞いたことがなかったけど、聞いているうちに何となく理解することができてすごいと思ったし、聞きなじみのない西根の方言を聞いて、その意味を知ることができて良かった。高橋さんの、後世に伝えていきたいという思いを、**自分達も受け継いでいきたい**と思った。
(2年男子)

文化や自然、歴史に触れたりしたし、高橋さんの話がすごく印象に残った。紙芝居のお話は、なぜか、**少しほっこり**した。
(1年男子)

岩手の方言で紙芝居をしてくれたのが印象に残った。方言は家でたまに使っているのですが、紙芝居の方言はわからないところもあって、自分は**まだまだだ**なと思いました。
(3年男子)



新しいステージへ

7月9日(土)。吹奏楽コンクール盛岡地区大会が行われました。今年度は大編成での出場です。小編成の時に披露したのは1曲でしたが、大編成になった今年は課題曲と自由曲の2曲を披露してきました。

結果は銀賞で県大会への出場権を得ることができました。

今年度の吹奏楽部は、文字通り新しいステージへとステップアップしました。

8月7日(日)に行われる県大会では、更に深みのある音色で、更に魅力ある演奏を響かせてきてほしいと思います。



健闘！県中総体

7月16日(土)～18日(月)には、県中総体が行われました。

西根中学校からは、サッカー、男子バスケ、女子剣道(団体・個人)、陸上、相撲の5種目に出場しました。結果は以下の通りです。

○サッカー

西根 1-1 上野
(PKにより敗退)

○男子バスケ

西根 69-83 見前

○相撲

1年生リーグ2位
※東北大会出場

○女子剣道

西根 1-3 磐井
西根 0-4 仙北
個人戦 1回戦敗退

○陸上

2・3年女子 1500M 決勝18位
共通女子 800M 準決勝進出

1年男子 1500M 予選敗退
共通男子 800M 予選敗退